



## 新しい年を迎えて

中学部副校長 鎌田 直樹

2018年元旦、横浜は1月としては穏やかな新年を迎えました。昨年は、保護者や地域の方々をはじめ、たくさんの方々に霧が丘学園へご理解、ご協力、ご支援を頂きまして、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。今年も引き続き霧が丘学園をよろしく願いたします。

今年は、2月に韓国平昌（ピョンチャン）で冬季オリンピックが、6月にはロシアでサッカーのワールドカップがそれぞれ開催されます。どちらも世界が注目する国際的な大会です。日本選手の活躍も大いに期待されます。大会の応援を含め、この1年を大いに楽しみたいものです。

先日、あるテレビ番組で、駅伝で当時“山の神”といわれた選手のセカンドキャリアを伝えていました。その選手は、大学を卒業後マラソンランナーとしても期待されていましたが、故障がもとで陸上競技部を引退、陸上とは全く違う競技のマネージャーとして新たなスタートを切りました。マネージャーとしてひたおきに裏方を務めている姿が印象的でした。今まで積み上げてきた自分のキャリアを白紙に戻し、一からのスタートは本人にしかわからない困難を伴ったものだと思います。彼を支えたのは、学生時代から練習を通して培ってきた諦めない心であったのだろうと思います。昨年人気のドラマのセリフで、“諦めずに挑み続ければ、必ず道は拓ける”“本当の敗北は挑戦することをやめた時だ”というものがありませんでした。どちらも胸に響く台詞でした。何かに挑むときに最初からうまくいくことはそうそうないと思います。失敗することを恐れるあまり、挑戦する気持ちになれないのはとてももったいないことです。たとえ失敗したとしても、その失敗を振り返ることで必ず一歩前に踏み出すことができるはずです。失敗を通してのこの取組こそ、本当に大事なものだと思うのです。このようなことを考えながら、新年に際しどんなことにチャレンジしようかを考え、決めました。時間はかかるかもしれませんが、やり遂げたいと思います。

1月30日（火）に小学部5、6年生と中学部7、8年生による「きりたま音楽会」が中学部体育館で開催されます。お忙しいとは思いますが、5年生から8年生までの保護者の皆さま、ご参観いただければ幸いです。音楽会の詳細は、この後のページに掲載されております。よろしく願いたします。